

第4次国有林野事業流域管理推進アクションプログラム (西毛流域)

1 流域の特色(国有林 29千ha、民有林 81千ha)

- ① 西毛流域は群馬県南西部に位置し、首都圏の水源として重要な地域となっている。
国有林は、上毛三山の榛名山、妙義山を含み、上信越高原国立公園や妙義荒船佐久高原国定公園の指定区域がある。都市部から比較的近く、湖沼等豊かな森林景観に恵まれていることから登山やハイキングなどの森林を利用したレクリエーション・保健休養林の場として多くの人々に利用されている。鐺川、烏川地域はスギ、ヒノキの人工林が多く、民有林と一体となった林業地域を形成している。このような森林資源を利用した木材加工業が特に鐺川地域を中心に発達している。
- ② スギを主体とした人工林が多く、間伐の適期を迎えているが、林産業振興のためにも地域材の生産・流通体制の整備が急務となっており、今後、木材が安定的・長期的に供給される体制整備が必要である。
- ③ 地球環境問題や身近な生活環境に対する関心の高まりに応え、森林とのふれあいの場の提供や森林整備の体験活動を通じて、森林の公益的機能の理解の深化を図る必要がある。

2 流域内で優先的に取り組むべき課題

- ① 木材の安定供給システム等による地元産業振興に資する販売
- ② 地元市場の活性化のための委託販売
- ③ 森林施業の効率化等
- ④ 低コスト作業の推進
- ⑤ 林業技術の開発・普及
- ⑥ 広葉樹林造成による検証、普及
- ⑦ 生物多様性の保全等
- ⑧ 鳥獣被害対策の推進
- ⑨ 遊々の森事業
- ⑩ 森林環境教育推進総合対策事業
- ⑪ ふれあいの森事業
- ⑫ 森林環境整備事業
- ⑬ 都市近郊林(観音山)環境整備事業
- ⑭ 森林の公益的機能PR推進事業

3 国有林野事業に対する流域内のニーズ・要望

- ① 県・市町村等
 - ア) 計画的な木材供給の推進
 - イ) 遊々の森事業

- ウ) 森林環境教育の推進
- エ) 森林環境整備事業

② 森林・林業関係業界

- ア) 計画的な木材供給の推進
- イ) 林業技術の普及・啓発

③ 企業、市民等

- ア) 森林環境教育の推進
- イ) 森林環境整備事業

4 国有林野事業が率先して行う取組

① 計画的な木材供給の推進

ア) 目標

木材の安定供給システム等の計画的な木材供給により、林業・木材産業の振興に寄与。

イ) 連携・協力機関

県、森林組合等

ウ) 取組方向

- ・流域内での木材の安定供給体制の確立に寄与するため、木材の安定供給システム販売や素材の委託販売を実施する。
- ・林地残材の新たな需要開発に取り組む。

② 森林施業の効率化・共通化等の取組

ア) 目標

低コスト作業システムの推進

イ) 連携・協力機関：群馬県、森林組合、林業事業者等

ウ) 取組方向

林業関係者や林業事業者育成のため、林業技術研修会に必要な低コスト路網作設箇所や間伐を実施する箇所のフィールドを提供する。

③ 林業技術の開発・普及・啓発、林業事業者の育成

ア) 目標

- ・緑の雇用等への協力
- ・広葉樹林造成の検証

イ) 連携・協力機関

森林組合、林業事業者等

ウ) 取組方向

- ・事業の安定的・計画的な発注等を通じて、林業事業者等の安定的な事業量の確保を図るとともに、林業従事者を対象とした林業技術の指導や意見交換を行うことにより、林業従事者の技術向上を図る。

- ・広葉樹の密植造林等の本数密度別等による比較試験に取り組む。

④ 安全・安心への取組

ア) 目標

民国が連携した治山事業の展開。

イ) 連携・協力機関

県

ウ) 取組方向

水源のかん養と山地災害の防止を図り、流域内の住民等の安全・安心に取り組むため、周囲の民有林内において実施している治山事業と一体的かつ計画的に治山事業に取り組む。

⑤ 生物多様性保全に配慮した取組の推進

ア) 目標

- ・獣害対策の推進
- ・生物多様性の保全

イ) 連携・協力機関

県、市町村等

ウ) 取組方向

- ・シカ、イノシシ、クマ等の獣害から造林木等を保護するため、県や関係市町村等と連絡及び連携し取り組む。
- ・オオタカの生息環境保全と木材生産の両立を図る取り組みを推進する。
- ・希少野生猛禽類の生息に配慮した森林施業に取り組む。

⑥ 上下流の連携強化のための下流住民等に対する情報提供、林業体験活動等

ア) 目標

教育関係機関、ボランティア団体等と連携し、森林環境教育、森林整備等の推進、地域の各種イベントに参加協力

イ) 連携・協力機関

県、市町村、教育関係機関、ボランティア団体

ウ) 取組方向

- ・地元小中学校等を対象に森林教室・体験林業の実施、ボランティア団体等による下草刈りや灌木の除去等の森林整備や各種イベントに参加協力し、国有林野事業の取組等についてPRを図る。
- ・森林を利用したスポーツによる森林への影響について関係団体と調整を図る。

流域名・流域番号	西毛流域（43）	担当部署	群馬森林管理署
計画期間	平成22年4月1日～平成25年3月31日		